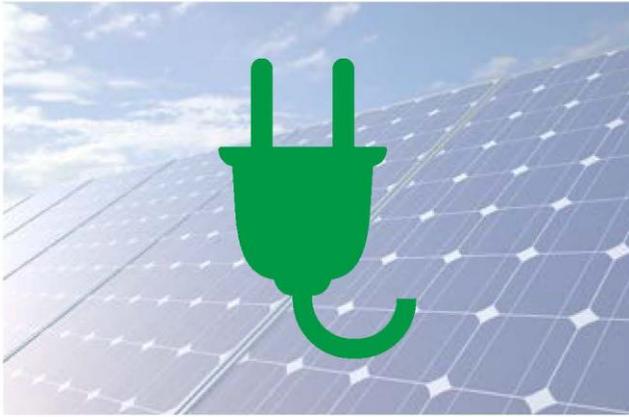


GREEN RIVER GROUP

再生可能エネルギーと 次世代農業の連携

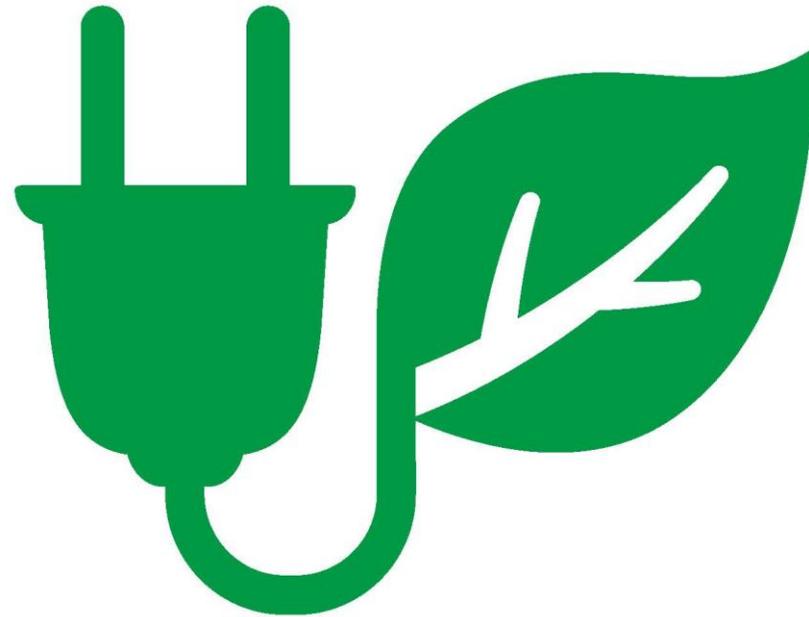




 **GREEN RIVER**

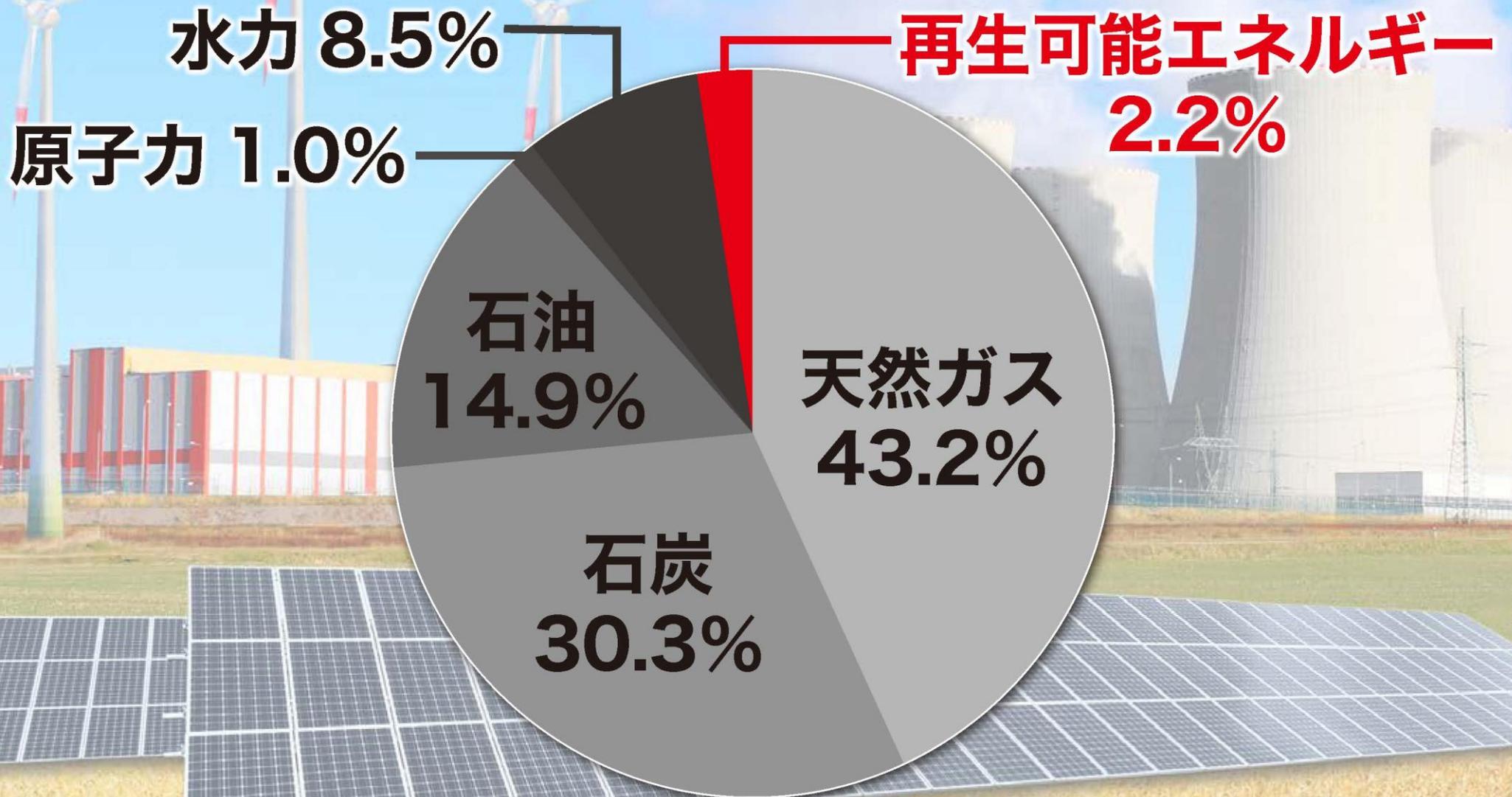


 **GREEN LAB**

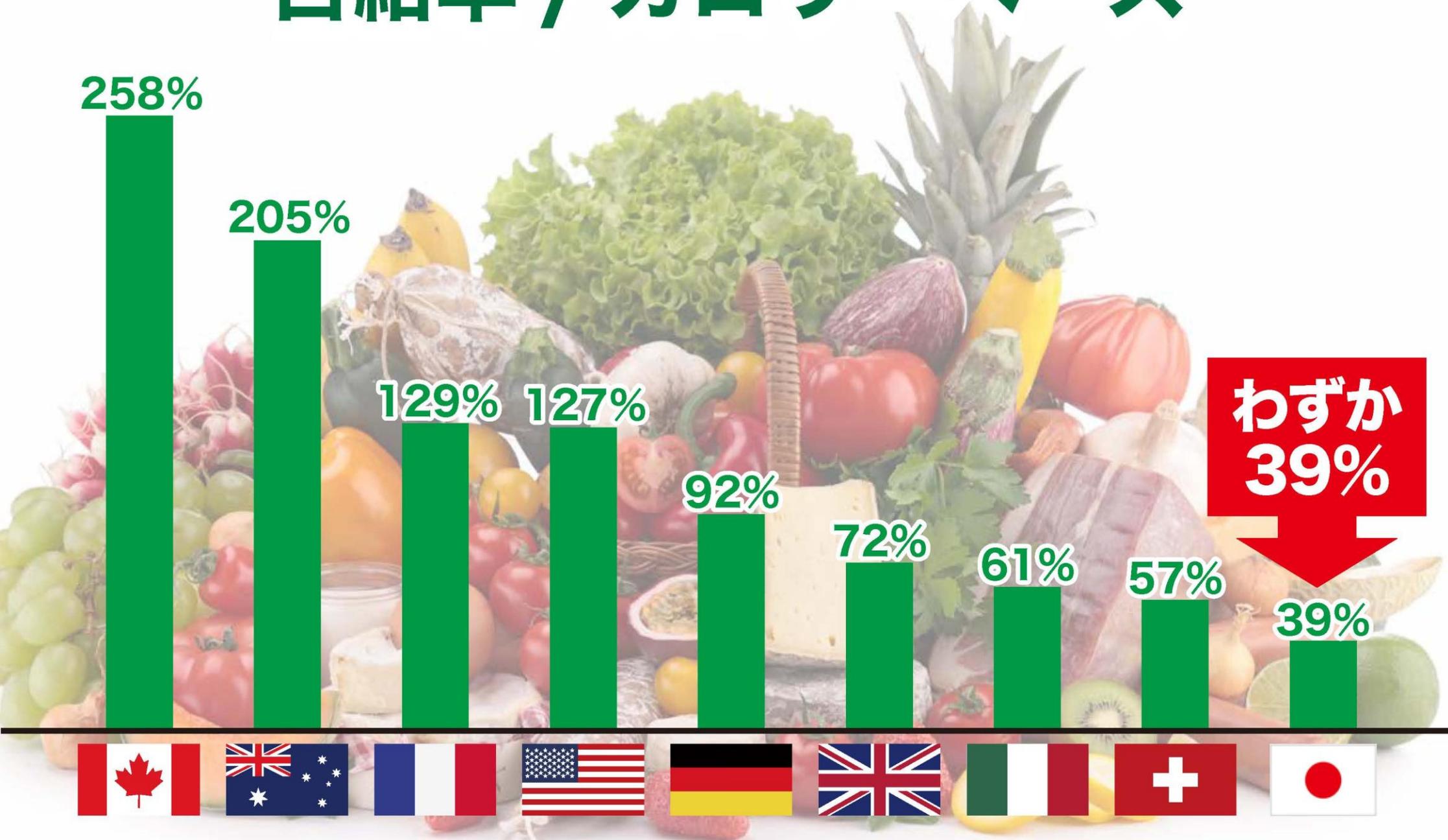


再エネ × 農業

国内の発電電力の構成

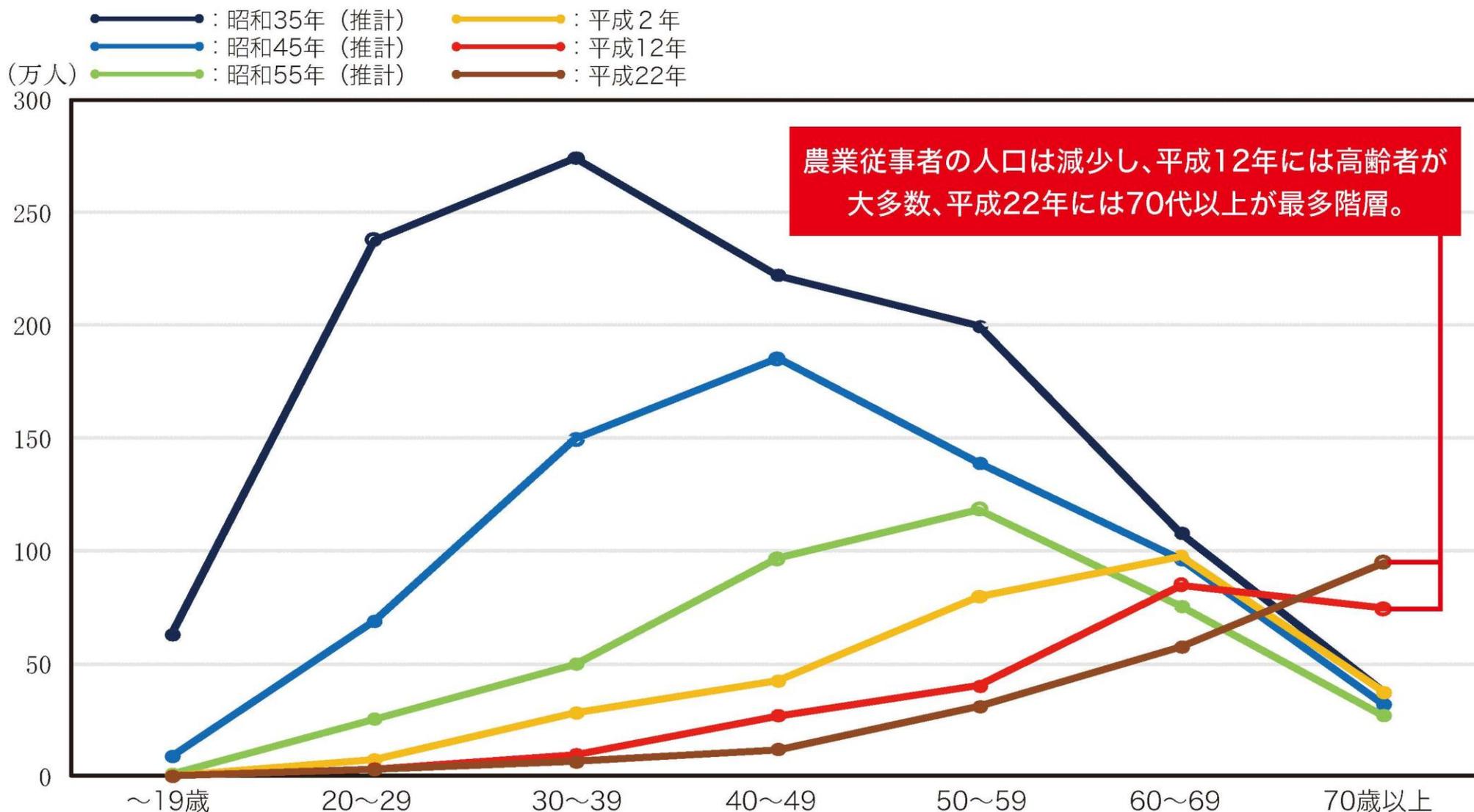


自給率 / カロリーベース



■ 農業従事者の年齢階層別の動向

基幹的農業従事者の年齢構成を見ると、昭和35年は20～30代(昭和一桁世代)が最多階層。その後、最多階層は、40代→50代→60代とシフトし、平成22年は70代以上が最多階層。





輸入



人・雇用
集中



所得格差

都市 多

地方 少



エネルギー海外依存

再生可能エネルギーを中心とした
系統に負担をかけない電力の普及が必要

分散型電源・
新しい電力の供給方法



農産物海外依存

労働負担が少なく、効率のよい栽培を
可能とする次世代農業の普及が必要

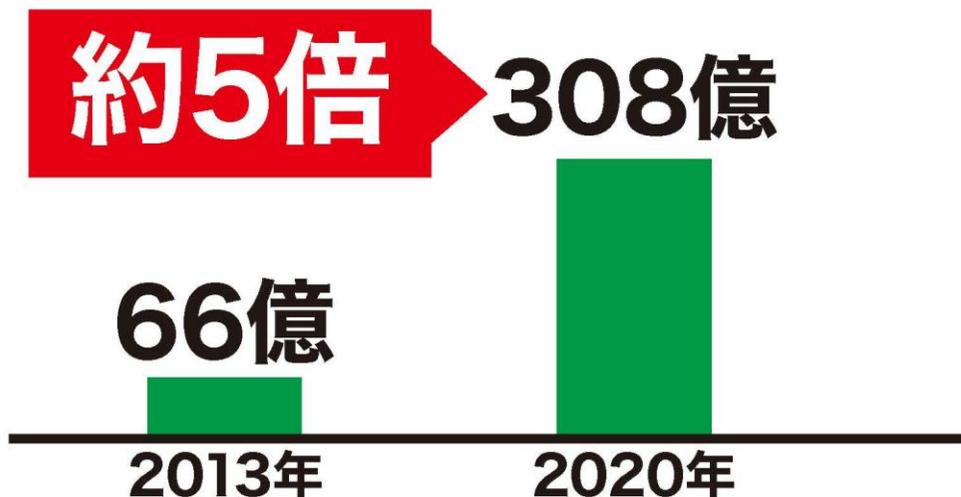
設備が必要

養液栽培関連プラント・システム市場



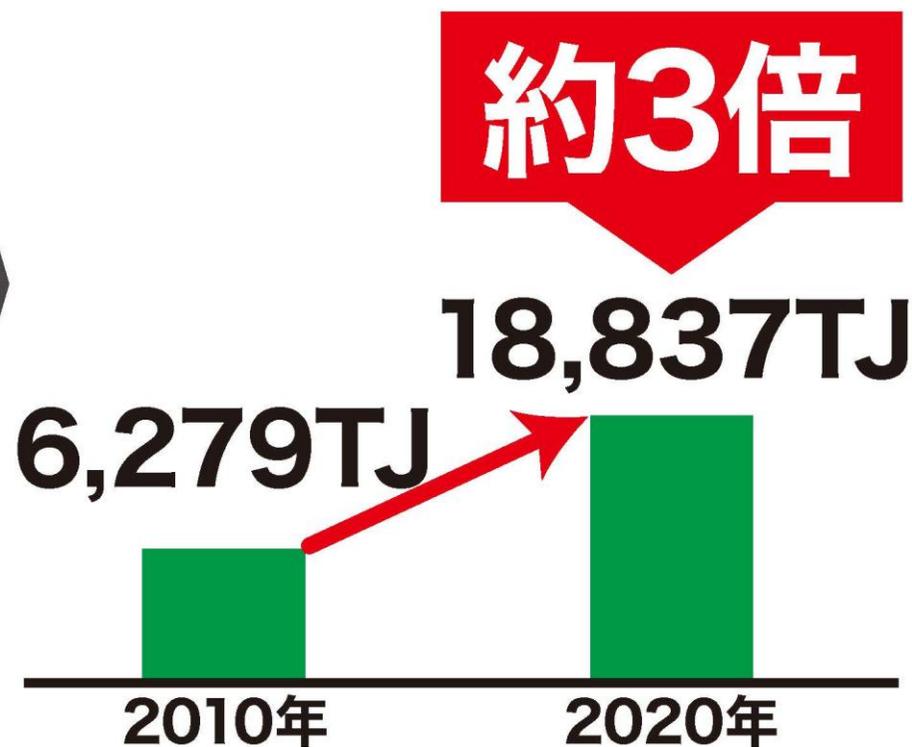
出典: 富士経済「アグリビジネスの現状と将来展望 2012」

スマート農業の市場規模



出典: 2015年シンクタンクの矢野経済研究所調査結果

福岡県における 農林水産業のエネルギー消費予測



出典: 2010年度数値、福岡県4地域別産業/部門別燃料別エネルギー消費量
(都道府県エネルギー消費統計按分値 FY2010)
2020年度は自社調べによる予測値

再エネと 農業の取組



電力コスト約40%削減

植物工場



太陽光発電

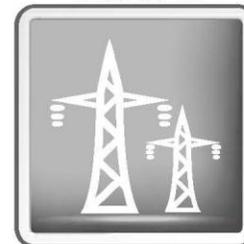


発電電力を消費



足りない分を買電

電力会社



余剰分を売電



新しい農業をはじめよう



GREEN LAB



耕作放棄地



再生



農業を開始するための課題

新規農業従事者

農地が借りれない
学ぶ場所、実践の場所がない
借入が必要でリスクが高い

新規参入企業

自己資本の多い企業しかできない
農地取得が困難
農業用資金が使えない

農地取得(賃借)・資金・経験の面からハードルが高い

場所を選ばず経験ができ、
リスクの少ない規模から開始できる農業が必要



75%が赤字経営

“veggie” ～農験習慣～

■主な機能

- ・全自動灌水装置(EC)
- ・空調設備
- ・縦型栽培タワー(100本)
- ・複層型フィルム構造(断熱省エネ型)

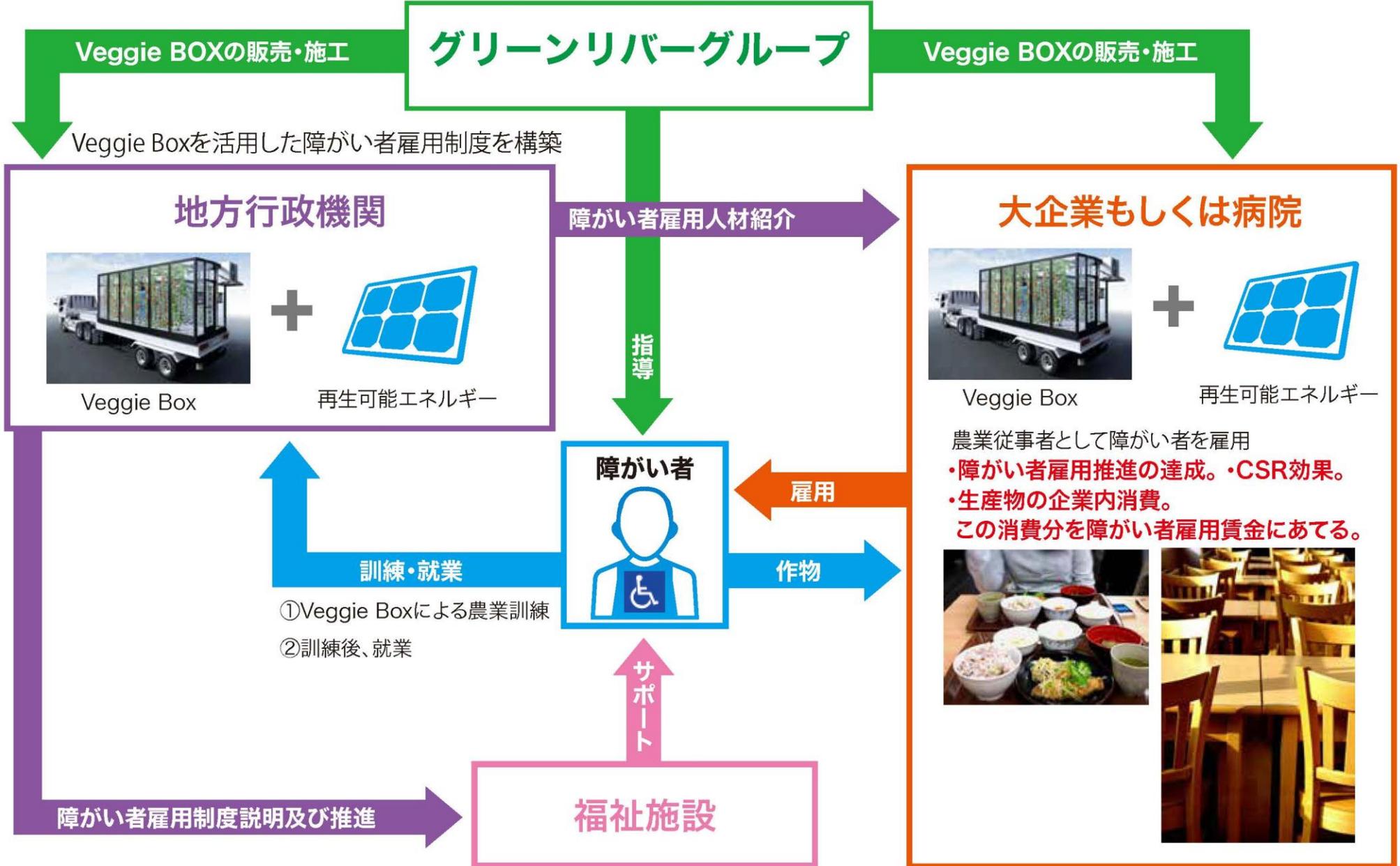


一次世代農場 - *Agri Farm*



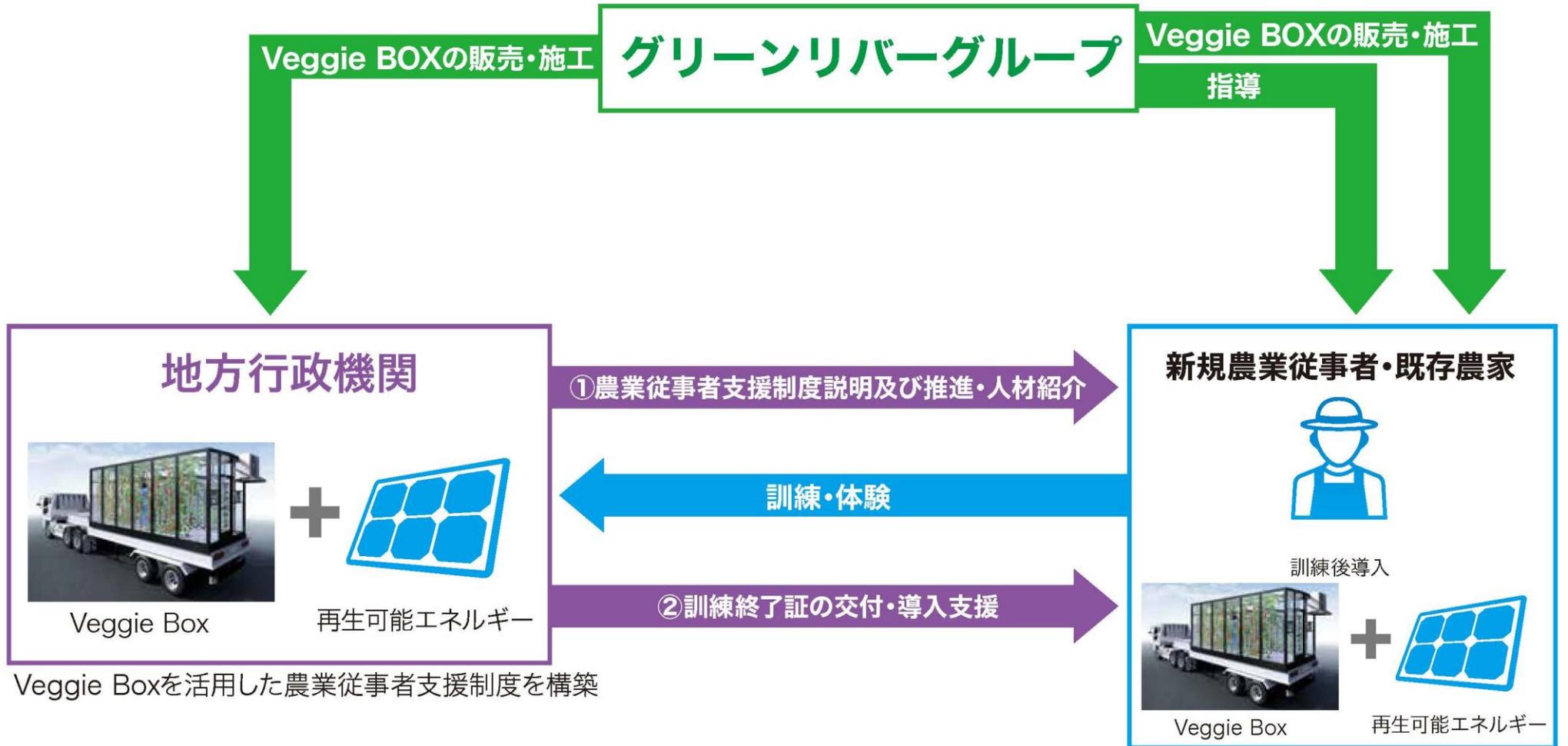
再エネ+次世代農業① 福祉モデル

近畿大学 生物理工学部 鈴木高広教授(農業技術支援)



再エネ+次世代農業② 新規農業従事者訓練モデル

近畿大学 生物理工学部 鈴木高広教授(農業技術支援)



Veggie Boxを活用した農業従事者支援制度を構築

- 訓練・体験を設けることによるメリット
- ・ 農業経験の「見える化」
- ・ 農業スキルのアップ
- ・ 農業経営リスクの低減

エネルギーに強い地域づくり



再生可能エネルギーを中心としたインフラ整備

設備コストを抑えた電気料金の定額制

農作物を生産・加工・販売



次世代農業

加工

販売

労働負担の少ない農業・良質な農作物を安定生産

地方創生



雇用

福祉

住環境

技術者育成

人を流入・生活しやすい環境



ご清聴ありがとうございました